

～2021年を迎えて～



小牧市長 山下 史守朗

新しい生活様式の中、安全・安心で
魅力と活力あふれる小牧市の創造に向けて

新年明けましておめでとうございませう。市民の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は、市政運営に対しまして温かいご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症が世界的に大流行し、社会の在り方が大きく変化した1年でありました。

本市におきましても、まずは市民の安全を守るための感染症対策に全力を注いだ上で、Withコロナの長期化に対応するため、社会経済活動との両立に向けた「こまきプレミアム商品券」「こまき応援食事券」などの経済対策や、新しい生活様式に配慮した「小中学校のICT教育環境の整備」「ネットを活用した会

議やイベントの実施」などを速やかに進めてまいりました。

また、小牧市まちづくり推進計画 第1次基本計画に掲げる

- ① 『こども夢・チャレンジNo.1都市』の実現に向けて、さまざま「遊び」や「体験」を通じて、楽しみながら「学び」をみつけることができる中央児童館「こまきこども未来館」の整備や、
- ② 『健康・支え合い循環都市』の実現に向けて、市民活動・ボランティア活動の拠点、生涯学習の窓口となる「こまき市民交流テラス（ワクティブこまき）」の整備など、将来の小牧市を形作る取組みについても計画的に進めてまいりました。

そのほか、各種施策を通じ、市民福祉の増進に向けて着実に市政を進めてまいりましたが、今後も市民の皆様が安心して生活できるよう、新型コロナウイルス

ルス感染症対策をはじめ本市を取り巻く様々な課題に対し、迅速かつ柔軟に取り組みしていきます。

明けて本年は、「小牧市中央図書館」のオープンをはじめ、市の顔である小牧駅前機能充実や東部振興構想の策定など、
③ 『魅力・活力創造都市』の実現に向けて、さらに力強く推進していく所存です。
なにとぞ本年も市民の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

※こまきこども未来館のオープンは、令和2年12月19日の予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、令和3年1月23日に延期することが決定されました。

新春のご挨拶



小牧市議会議員 舟橋 秀和

議論を重ね市民の皆さまの声を市政へ

常に頼られる市議会をめざして

明けましておめでとうございます。

市民の皆さまにおかれましては、輝かしい新年をご健勝で迎えのことと心よりお慶び申し上げます。また、昨年は、市議会に対し、温かなご支援、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症対策に追われる一年でした。

市議会といたしましては、感染対策の財源として、昨年の5月から10月までの間、議員報酬を10%減額しました。また、市が新型コロナウイルス感染症に関し、感染症対策本部を設置したのと同様に、市議会においても市感染症対策本部と連携し、市民の皆さまを支援するため、

「市議会新型コロナウイルス対策支援会議」を設置し、水道料金負担緩和や高齢者への支援策など、様々な喫緊な課題に対応して、市へ提言するなどの確に

現在もなお、世界中で、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るっています。小牧市におきましても市民の皆さまの日常生活や経済活動などに甚大な影響が出ており、「健康二次被害」や「子どもたちへの教育」など様々な課題に対して、皆さまの意思をきめ細かく市政に反映することがより一層求められています。

本年も引き続き、感染対策と経済活動のバランスを考慮しながら、行政をチェックし、活発な議論を重ね、積極的に政策提

言を行い、市民生活向上のため誠心誠意取り組む所存でございます。そして、社会の変化に伴い複雑化、多様化する行政需要を的確に把握し、市民の皆さまの声に耳を傾け、その声を市政に反映させていくとともに、より開かれた市議会を目指して、さらなる努力を重ね、常に頼られる身近な市議会として、市民の皆さまと歩んでまいります。

結びに、本年も市民の皆さまのご期待に応えられるよう一生懸命努力してまいりますので、一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。幸甚であり多き年になりますこと心からご祈念申し上げます。新年にあたりましてのご挨拶とさせていただきます。

